



「オリジナル映画製作プロジェクト」第 2 弾始動

世界の舞台へ、才能を解き放つ

～IMAGICA GROUP が切り拓く、次世代クリエイターの挑戦の場～

《応募締切：9 月 30 日(火)》

第 1 弾作品『マリア』は、映画化に向けて制作準備中

株式会社 IMAGICA GROUP（本社：東京都港区、代表取締役社長：長瀬 俊二郎）は、創業 90 周年を迎えた 2025 年に、**才能あるクリエイターの発掘・育成を図ると共に、IMAGICA GROUP としての創造力と表現力を世界に向けて発信すること**を目的に「IMAGICA GROUP オリジナル映画製作プロジェクト」を立ち上げました。

このたび、この第 2 弾の企画募集を、2025 年 7 月 11 日（金）より開始いたしますのでお知らせいたします。

第 1 弾では、当社グループ会社内より 88 企画の応募が寄せられ、厳正な審査の結果、『マリア』（監督：寺田ともか、プロデューサー：株式会社オー・エル・エム 土川はな、制作：同社）が選出されました。同作は、2025 年 5 月に開催されたカンヌ国際映画祭の期間中に現地で発表され、国内外の映画関係者の皆様より、今後の展開に対する関心や期待の声が寄せられています。

「IMAGICA GROUP オリジナル映画製作プロジェクト」概要

2025 年に始動した「IMAGICA GROUP オリジナル映画製作プロジェクト」は、当社グループ会社内から国際映画祭への出品および受賞を視野に入れた映画企画を募集し、毎年 1 本作品を選定して製作します。これを 5 年間に渡り継続することで才能あるクリエイターの発掘・育成を図ると共に IMAGICA GROUP としての創造力と表現力を世界に向けて発信してまいります。

応募条件

1. 応募者は、IMAGICA GROUP のグループ会社である株式会社オー・エル・エム、株式会社ピクス、または株式会社ロボットのいずれかに所属するプロデューサーであること。（外部のプロデューサーや監督などのクリエイターは、IMAGICA GROUP のグループ会社に所属するプロデューサーと組むことで応募可能）
2. 応募対象となる企画は、既に公開されている（本企画とは別途に公開予定を含む）著作物を原作または題材として利用する企画ではないこと。

※当社グループに所属していない方からの直接応募は受け付けておりません。

※グループ会社所属のプロデューサーとの連携をご希望の場合は、以下のお問い合わせ先までご連絡ください。

審査基準

- ・ 欧州三大映画祭（カンヌ国際映画祭、ベルリン国際映画祭、ヴェネチア国際映画祭）への出品・受賞を目指す長編実写映画企画（60 分以上）であること。
- ・ 2027 年度中の作品完成を目指す企画であること。

審査書類

一次審査：本プロジェクトに応募する作品の企画内容をご提出いただきます。

- ① 企画書（必須：企画意図、ストーリー、想定キャスト、想定スタッフ、想定スケジュール、制作予算(概算)）
- ② プロフィール（プロデューサー、監督、脚本）

二次審査：一次審査の選考通過後は、より具体的な内容を確認するため、脚本またはロングプロットをご提出いただきます。

- ① 脚本又はロングプロット
- ② 試算表

審査の流れ

募集開始	: 2025 年 7 月 11 日 (金)
提出締切	: 2025 年 9 月 30 日 (火)
一次審査	: 2025 年 10 月 1 日 (水) から 11 月 28 日 (金) [予定]
一次審査通過企画決定・発表	: 2025 年 12 月上旬 [予定]
二次審査提出締切	: 2026 年 1 月 30 日 (金) [予定]
二次審査	: 2026 年 2 月 1 日 (日) から 3 月 31 日 (火) [予定]
受賞作品決定	: 2026 年 4 月上旬 [予定]

審査員体制については現在調整中です。

なお、第 2 弾作品の製作費は、株式会社 IMAGICA GROUP が上限 7000 万円を出資し、製作委員会やそれに類する共同事業体を発足・組成した上で、最終決定いたします。

お問い合わせ先

株式会社 IMAGICA GROUP
「IMAGICA GROUP オリジナル映画製作プロジェクト」

film_pj@g.imagicagroup.co.jp

・応募に関するお問い合わせ：事務局 五味・松本

・取材に関するお問い合わせ：広報 濱

株式会社 IMAGICA GROUP 代表取締役社長 社長執行役員 長瀬 俊二郎

コメント

第 1 弾の発表後、映画・映像業界のお客様をはじめ、多くの方々から反響をいただき、本プロジェクトが映像に携わる皆様にとって有意義な取り組みであることを、あらためて強く認識いたしました。才能あるクリエイターに挑戦の機会を提供し、その可能性を育むことは、映像を生業としてきた当社グループにとって重要な使命であり、次世代を担う人材への継承の一環でもあります。

また本プロジェクトには、私たちがこれまでこの業界から受け取ってきた数多くの機会に対する感謝の気持ちも込められています。

今後も、次世代の映像クリエイターが自由に挑戦し、活躍できる場を提供するとともに、IMAGICA GROUP ならではの創造力と表現力を、世界に向けて発信してまいります。



本プロジェクトを通して、IMAGICA GROUP は映像文化の発展に貢献するとともに、新たな映像表現の可能性を追求してまいります。

株式会社ロボット



ROBOT は、エンタテインメントを通じて勇気と希望を社会に与えていくことをビジョンとして掲げ、映画、ドラマ、アニメ、TVCM から企業ブランドムービー、体験型アトラクションまで幅広いストーリー体験を企画・制作しています。劇場用映画に関しては『ゴジラ-1.0』のようなブロックバスター作品から『エゴイスト』のような単館系のものまで幅広いジャンルの作品を手掛けています。

<https://www.robot.co.jp/>

株式会社ピクス



P.I.C.S.は、2000 年に音楽専門チャンネル「MTV」のクリエイティブ部門からスピンアウトして創業。音楽ビデオ、ライブ映像、CM、映画、ドラマ、アニメなど、ジャンルを問わずさまざまな映像・グラフィックの制作を手掛けています。また、ディレクターや脚本家、アニメーション作家など、多彩なクリエイターをマネジメントしています。

さらに、商業施設や展示会でのインタラクティブコンテンツや空間演出、体験設計にも取り組み、独自の IP 開発など新しい領域にも挑戦しています。

<https://www.pics.tokyo/>

株式会社オー・エル・エム



OLM グループは、アニメ、フル CG、実写、VFX など、ジャンルにとらわれない多岐にわたる映像作品を手掛けており、国内外のみならず、海外向けの TV シリーズや映画作品の制作も手掛け、活動のフィールドを広げています。鮮烈な情熱で作り出す私たちの映像で、もっと楽しませたい。そして、多くの人びとの心を豊かにしたい。私たちは、映像を愛するすべての人へ笑顔と感動をお届けします。

<https://www.olm.co.jp/>

株式会社 IMAGICA GROUP



会社名 : 株式会社 IMAGICA GROUP (IMAGICA GROUP Inc.)

本社 : 〒105-0022 東京都港区海岸一丁目 14 番 2 号

代表者 : 代表取締役社長 社長執行役員 長瀬俊二郎

設立 : 1974 年 6 月 10 日 (創業 : 1935 年 2 月 18 日)

URL : <https://www.imagicagroup.co.jp/>

事業内容 : 映像コンテンツ事業、映像制作技術サービス事業、映像システム事業等を営むグループ会社の事業の統括。IMAGICA GROUP は、映像の企画から制作、映像編集、配信・流通向けサービスに至るまでを、グローバルにワンストップでお届けし、エンタテインメントに限らず、産業や医療、さらには学術研究などの幅広い分野へも、映像技術を活用した高品質な製品・サービスを提供しています。



IMAGICA GROUP 創業 90 周年特設サイト

<https://www.imagicagroup.co.jp/90th-anniversary/>